

令和元年度第4回 新潟市子ども・子育て会議 会議概要

開催日時	令和元年12月2日（月）午後1時30分～2時40分
会 場	市役所分館 1階 1-106会議室
出席委員	阿部委員、市嶋委員、植木委員、海津委員、菊池委員、小池委員、小林委員、斎藤委員、佐藤委員、椎谷委員、志賀委員、関川委員、長谷川委員、平澤委員、平田委員、政谷委員、三浦委員、山岸委員（出席18名、欠席1名）
事務局 関係課 出席者	こども未来部長、こども政策課長ほか同課より5名、こども家庭課長ほか同課より4名、保育課長ほか同課より5名、児童相談所より1名、学校支援課より1名、地域教育推進課より1名、株式会社ジャパン総合研究所職員1名
傍聴者	1名
内容	<p>【議事】</p> <p>（1）「第2期新潟市子ども・子育て支援事業計画-新・すこやか未来アクションプラン第2期計画-」案について</p> <p>○事務局より次期計画書案について説明を行いました。</p> <p>○委員からは主に次の意見・質問がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P47のイメージ図について、前回よりも分かりやすくなっていて良い。 ・事業内容（P60「インクルーシブ教育システム」やP63「児童発達支援センター「こころん」による保育所等訪問事業」など）で、一般には難解な用語や事業の対象など、注釈などで説明があると良い。 ・「保育士の正職率について同規模政令市と同等の50～60%を目指す」との記載あるが、この水準が適正であるか否かの目安はあるのか。 →国から示された基準はある。ただし、実際の職員配置には、市職員全体のバランス等とあわせて検討していく。 ・新潟市は、保育士の配置を国基準よりも手厚い基準で配置していることや、育児休業取得奨励金の取り組みなど、外向けにPRできるような事業や取り組みをもっと記載してはどうか。 ・学校で行っている「コミュニティスクール」の取り組みについての記載はないのか。 →「教育ビジョン」に記載している。この計画にも記載するか否かは教育委員会と調整のうえ検討する。 ・P105（3）「③土曜や長期休暇中の保育等に対する普及啓発」について、この記載は良いが、保護者への協力を求めるだけでなく、土曜や休日に保育を利用する必要がある人はきちんと利用できるよう、その他の保育のあり方と並行して総合的に進めるように。